

春の生き物のようす④

成隣小学校 4年 組 名前()

これまでのかんさつの記ろくを整理して、まとめよう。

- 1 自分がかんさつした植物や動物のようすと、森田先生のものとをくらべて、「にているところ」や「ちがうところ」を考えて書いてみよう。

にているところ	
ちがうところ	

- 2 まとめよう

まとめ

- 3 「春の生き物のようす」を学習してみて、「夏の生き物のようす」について予想しよう。

予想

4 練習問題に取り組もう

1 春の生き物は、どんなようすでしょう。

冬から（ ）になってあたたかくなると、植物は芽を出したり、（ ）をさかせたりします。また、動物はさかんに活動をし始め、鳥や虫などは（ ）をうみます。

(1) 植物のようす

- **サクラ**
花がさき、花がちった後に緑色の葉が出てくる。
- **ヘチマ**
春にたねをまく。
芽を出して成長していく。

(2) 動物のようす

- **ヒキガエル**
たまごからおたまじゃくしがかえる。
- **カマキリ**
たまごからよう虫が出てくる。
- **テントウムシ**
アブラムシを食べる。
たまごをうむ。
- **ツバメ**
巣をつくってたまごをうみ、ひなを育てる。

2 春の生き物のようすを調べました。

- (1) 春になると、気温はどうなりますか。
冬より気温が（ 高く ・ 低く ）なる。
- (2) 春のサクラとヘチマのようすを、それぞれア～エから^{えら}選び記号を書こう。
サクラ→（ ） ヘチマ→（ ）

ア



イ



ウ



エ

